

**非核平和訴え行進**  
 富山 原水爆禁会議など  
 原水爆禁止国民会議  
 と県平和運動センター  
 の「非核・平和行進ウ  
 オークションやま」は  
 22日、富山、射水市で  
 行われ、参加者約50人  
 が脱原発や核兵器の廃  
 絶を訴えた。

県庁前公園で開かれ  
 た出発集会では、田尻  
 繁原水爆禁止国民会議  
 会長が「被爆者らに思  
 いをほせ、非核の取り  
 組みを前進させよう」  
 とあいさつした。参加  
 者は、射水市の歌の森  
 運動公園までの約12キ  
 ロを歩きながら反戦、平  
 和を呼び掛けた。

## 志賀原発差し止め原告団 「訴訟の意義大きく」

6/24 北中  
 提訴1年総会

北陸電力(富山市)の  
 志賀原発1、2号機(石  
 川県志賀町)の運転差  
 し止めを求めている原  
 告団が二十三日、提訴  
 から一年を迎え石川県  
 野々市市文化会館フォ  
 ルテで総会を開いた。

県内外から約百人が  
 参加した。原告団長の  
 北野進・同県珠洲市議  
 は「安倍政権が国外で  
 原発セールスに躍起に  
 なっている中、訴訟の  
 意義は大きくなってい  
 る」とあいさつ。岩淵

正明弁護士団長は「北電  
 側は弁論であまりな  
 主張に終始し、裁判の  
 引き延ばしを図ってい  
 る」と批判した。

続いて、東京電力福  
 島第一原発事故に関す  
 る国会事故調査委員会  
 の田中三彦委員長が講  
 演。田中委員長は「原  
 発事故は現場で細かい  
 調査ができず、福島  
 事故についても真相は  
 まだ分かっていない」  
 と指摘した。

原告団は昨年六月、  
 1、2号機は必要な安  
 全性を備えていないと  
 して運転差し止めを求  
 めて金沢地裁に提訴。  
 これまでに四度の口頭  
 弁論が開かれた。北電  
 側はすべての電源を喪  
 失した場合などを想定  
 し、安全対策を講じて  
 いると主張している。  
 (山田浩司)

## 一部株主 廃炉訴え

本店本  
 本効

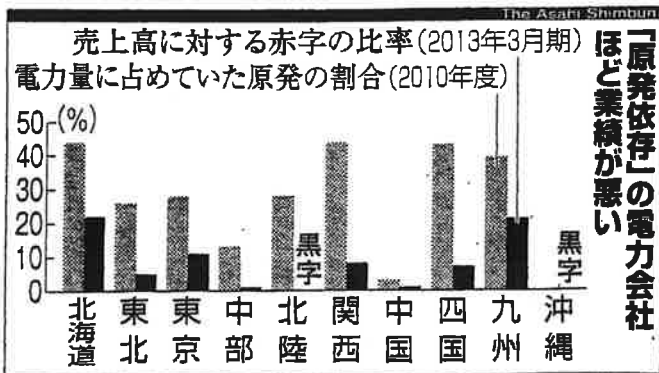
富山、石川両県の市民20人  
 でつくる「北陸電力と共に脱  
 原発をすすめる株主の会」(中  
 垣たか子代表)などの市民グ  
 ループが26日、株主総会を前  
 に富山市の本店前で志賀原発  
 の廃炉などを訴えた。同会は  
 今回、3万株以上が必要とな  
 る株主提案を行わなかった  
 が、次の総会での提案を目指  
 し活動を本格化させる。

総会の1時間前から中垣代  
 表や田尻繁原議、山崎彰平  
 和運動センター議長らが正面  
 語った。

玄関近くで、北電の原発依存  
 の経営体質などを批判した。  
 総会后、初めて出席した富  
 山市の男性(72)は「原発をや  
 めて再生可能エネルギーに  
 切り替える発想が経営陣に  
 はない」と指摘。同市の80代  
 の男性は「安全面から原発を  
 再稼働すべきとは言えない  
 が、日本のエネルギーや経済  
 状況を考えると今すぐ廃止す  
 るのは現実的でない」と話し  
 た。

金沢市から訪れた40代の男  
 性は「数字などが示されず経  
 営陣の言葉に重みがない」と  
 語った。

水力発電の比率が  
 高い北陸電力と  
 原発を持たない  
 沖縄電力だけが  
**黒字を確保**



原発頼み経営苦境  
 依存度で決算明暗

・参院選に全力!!  
 ・8月1日(木)  
 原水爆禁総会  
 灯籠流し!!  
 平和をつなぐ親子の  
 映画会は7月25日  
 から県下17会場